

Rhymoe® Phonics Lite トレーニング

一般社団法人英語リズムムーブメント協会

Rhymoe® Phonics Lite トレーニング とは？

「Rhymoe®Phonics Lite トレーニング」はご自身のレッスンにRhymoe® Phonicsを導入したい講師の方のためのトレーニングです。

個人の英語教室、幼稚園、保育園等、様々な場所でRhymoe® Phonicsのエッセンスを活用して頂くことができます。

合計13時間程度のトレーニングを受講し、所定の課題を提出された方に修了証を発行いたします。

Rhymoe®

Phonics

を取り入れることによる効果

Rhymoe®メソッドをベースに考案されたRhymoe® Phonicsは、音素を学んで単語を読めるようになるだけではなく、英語のバウンシングリズムに乗せて学ぶことで、自然な英語のリズムで読むことが出来るようになります。

自然な英語のリズムと発音を習得することは、速く正確に英語を理解する力となります。

それによって英語を聞く・話す・読む・書くという四技能の土台が育ち、「あと伸びする英語力」につながります。

概要

- 【受講資格】
Rhymoe®ワークショップ 修了者 および
先生のための発音指導法講座①修了者（講師：渡邊いくみ）
※先生のための発音指導法講座①はHIMAWARI-英語と育児の親子教室-で開催している講座です
- 【開催形態】 オンライン(ZOOM) ※録画視聴2週間可能
- 【受講日数】
全3日間（受講期間約2ヶ月）
DAY1・DAY2 各5時間+DAY3 約2時間
- 【定員】 最大12名
- 【開催頻度】 年3回（予定）
- 【受講料】
50,000円（税別） ※分割払い可能、要問合せ

Rhymoe® Phonics Liteトレーニング

(全3回)

【DAY1】

午前：9:30～12:30 概要・ハンドサインについて

午後：13:00～15:00 ハンドサインの使い方・質疑応答

課題：ハンドサインのデモビデオ提出

【DAY2】

午前：9:30～12:30 ハンドサイン復習、レッスンプランの構成と指導例

チャンツの目的と指導方法、ワークブック使用法

午後：13:00～15:00 チャンツの指導方法・質疑応答

課題：チャンツのデモビデオ提出、ペアワークによるデモレッスンプラン作成

【DAY3】

チャンツ復習、受講生によるデモレッスン、フィードバック

*提出していただいた課題へのフィードバックは、トレーニング中に受講生全体へ行います（個別のコメントの返却はありません）。

Rhymoe® Phonics Lite トレーニング 受講から修了までの 流れ

トレーニング
受講開始



各課題提出

- ハンドサインビデオ
- チャンツビデオ
- レッスンプランのシェア



修了証の発行

【修了証の発行】

Rhymoe®Phonics Lite トレーニング 修了証の発行には、
全ての課題を提出することが必要となります。
全ての課題確認後に当協会より修了証を発行いたします。

※課題の提出がない場合、修了証は発行いたしかねますのでご注意ください。

Rhymoe®
Phonics
ワークブックと
オンラインサロンの
ご案内

Rhymoe®Phonicsワークブック - 作成中

発売時期：未定

購入方法：未定

価格：未定

希望者は**Rhymoe®オンラインサロン**にご参加いただけます。
修了生同士の交流の場としてご利用ください。

■会費 / 半年間で5,000円（税別）9月末払い・3月末払い

※Rhymoe®オンラインサロンはRhymoe®ワークショップ修了者でRhymoeメソッドを指導に取り入れたい英語講師が対象のサロンです。

※期間途中の入会でも月割り等の割引はありませんことご了承ください。